

2012年10月5日

アステラス製薬：ボノテオ[®]錠 50mg 2012 日本パッケージングコンテスト「テクニカル包装賞」を受賞

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）はこのたび、公益社団法人日本包装技術協会（以下「日本包装技術協会」）が主催する「2012 日本パッケージングコンテスト¹」（第34回）において、アステラス製薬が製造販売している4週に1回服用する経口の骨粗鬆症治療剤「ボノテオ[®]錠 50mg」のユニバーサルデザイン容器開発が「テクニカル包装賞²」を受賞しましたのでお知らせします。（受賞式：10月4日）

このコンテストは、包装分野では国内最大のコンテストであり、「適正包装、環境適合性、保護・保全性、経済性、情報性、安全性、機能性、創造性、製造流通適性、アクセシブルデザイン性、視覚効果」を審査基準に、専門家によってその年の包装の最高峰と優秀群を決定するものです。今年は320件の応募の中から「ボノテオ[®]錠 50mg」が高い評価を受け包装技術賞のひとつ「テクニカル包装賞」を受賞しました。

「ボノテオ錠[®]50mg」は2011年9月に発売した4週に1回服用する経口の骨粗鬆症治療剤です。既存製品である毎日服用製剤、週1回服用製剤との服用間違いや取り違えがないよう「識別性」を特に重視した新規包装形態のBOX型パッケージ：「MVP-BOX」(Monthly Viewable Protect-BOX)を開発しました。MVP-BOXは医療従事者・患者さん双方の使用シーン全てにおいて、使用感を高めアドヒアランスを向上させるため、開封性、再封性に優れたスライド式BOXの採用、のみ忘れ防止のための服薬日記載欄およびシール貼付、ユニバーサルデザインフォントを使用したわかりやすい表示など包装設計・表示デザインで工夫を行っており、今回の受賞は、このような取り組みが評価されたものと考えています。

なお、本パッケージは、社団法人日本印刷産業連合会が主催する2012年JPC展（ジャパン パッケージング コンペティション）において薬品部門賞、日本包装技術協会の木下賞「新規創出部門」も受賞しています。

アステラス製薬は、今後も服用される患者さんの視点に立った製品の提供に積極的に取り組んで参ります。

¹ 日本パッケージングコンテスト：<http://www.jpi.or.jp/saiji/jpc2012.html>

² テクニカル包装賞：優れたノウハウを活かし、包装の機能を向上させたパッケージに与えられる包装技術賞のうち、特に保護・保全性、機能性において包装技術的に優れているものに与えられます。

以上



お問い合わせ先

アステラス製薬株式会社 広報部

TEL:03-3244-3201

HP: <http://www.astellas.com/jp>